

地域課題解決やビジネスの創出に繋がる中標津圏域ならではの ワークショッププログラム＝スタディケーションを実施しました！

ANAあきんど株式会社釧路支店（所在地：北海道釧路市、支店長：土井田 成広、以下「ANAあきんど」）は、中標津空港利用促進期成会と連携し、中標津圏域の地域活性化や根室中標津空港の利用促進を目的に、都市部と中標津圏域の事業者様を繋ぎ、地域から得た学びを地域課題解決やビジネス創出に繋げるワークショッププログラム＝スタディケーションを2023年11月から2024年3月にかけて実施しました。

スタディケーションでは、第一ステップとして中標津圏域と都市部をオンラインで繋ぎ地域事業者から直接地域の課題や魅力を把握するワークショップを開催し、第二ステップでは中標津圏域をリアルに体感するモニターツアーを実施しました。

今回は中標津圏域の産業の一つでもある酪農をテーマに、酪農商品の価値を高める施策や、酪農における半農半Xの可能性について考え、モニターツアー終了後にはどのようなことができるか都市部からの参加者より提案をいただきました。

【ワークショップ概要】

開催日時	テーマ
2023年11月27日（月） 10：00～	酪農製品の価値を高める方法を考える
2024年1月12日（金） 13：00～	北海道の酪農で半農半Xのライフスタイル実現を考える

【ワークショップの様子】



（酪農製品の価値を高める方法を考える）



（北海道の酪農で半農半Xのライフスタイル実現を考える）

リアル参加、オンライン参加あわせて総勢49名の方にご参加いただき、多様な視点でアイデアを創出いただきました。

【モニターツアー】

ワークショップで出たアイデアや参加者のニーズに合わせてモデルツアーを組み立て、2回に分けて実施しました。ツアーには都市部に住む20代～40代の企業人やフリーランス、大学生と幅広い方にご参加いただき、モデルツアー終了後には地域で体感した課題に対しての解決策の提案会を実施することで、中標津圏域との継続した関係人口化を目指しました。

実施日	テーマ	主な訪問先
2024年2月5日（月） ～2月8日（木）	北海道の酪農で半農半Xのライフスタイル 実現を考える	FARM VILLA taku 小出牧場 半農半X実践者との対談 ラ・レトリ（スイーツショップ） ushiyadoでのチーズ加工体験
2024年3月10日（日） ～3月12日（火）	酪農製品の価値を高める方法を考える	希望農場 JA中標津乳製品工場 ラ・レトリ（スイーツショップ） FARM VILLA taku 山本牧場 雪印メグミルクなかしべつ工場

【ツアーの様子】



撮影：株式会社SHINME

問い合わせ先・・・ANAあきんど社のWebサイト「お問い合わせ」フォームよりご連絡ください

スタディケーションの詳細は、中標津空港利用促進期成会が運営する公式YouTubeをぜひご覧ください。

URL : <https://youtu.be/EvokyyvFRwQ>

今回ツアー参加者に提案いただいた内容はブラッシュアップを図りながら地域事業者と連携をし、実現に向けて推進してまいります。

ANAあきんどは今後も中標津空港利用促進期成会と連携し、都市部企業やフリーランス、大学生へアプローチすることで、ワーケーションを通じた関係人口創出に繋げてまいります。

以上